

～私が日本に学校を作るなら～

「日本にこんな学校があったらいいな」と思うことを、海外生・帰国生ならではの視点で自由に書いてください。

私は日本で生まれ、日本の小学校に4年間通った後、海外のインターナショナルスクールやフレンチスクール、そして現在はカナダの学校へ通っています。そこで感じた違いや良い点、悪い点を踏まえ、もし私が日本に学校を作るなら、このような学校が理想的だと考えます。

まず、日本の学校と同様に、掃除の時間は非常に重要だと海外の学校で学んで実感しました。自分たちで身の回りを綺麗にすることや、クラス全体が一丸となって掃除に取り組むことは、チームワークや交流を深める上で重要な役割を果たすと感じました。掃除を通じて、自分たちが恵まれている環境に気づき、綺麗にすることで達成感も生まれ、さらに、掃除を学校内だけでなく、地域貢献の一環としてプロジェクト化し、ドネーションプログラムなども始められると思います。例えば、文化祭での売上の一部をドネーションに充てるなど、社会的にも貢献できると良いと思います。

文化祭に加え、インターナショナルデーのような異文化交流の機会があれば、さらに魅力的な学校になると考えます。たとえ生徒が日本人であっても、特定の国に関するリサーチやオンラインでのインタビュー、地域にあるその国のレストランでの体験を通じて学び、それを発表する日を設けることで、国際感覚を得ることができると考えています。

授業は英語と日本語のどちらでも選択できるようにすることも、教育の幅を広げると考えます。私自身、英語と日本語の両方が得意なので、どちらの言語でも授業を選択できる環境があれば、面白いと感じました。例えば、歴史の授業を英語で学んできた経験があるので、日本語で受講してみるなど、日本語が得意な生徒でも英語で授業を受けれる様にし、新たなチャレンジができる様になります。

日本ではあまり取り組まれていないメンタルヘルスの強化も、とても重要だと感じています。日本の学校での高い自殺率を低下させるための対策や、新しい環境での生活、新学期に感じるストレス、さらには学校に対するネガティブな感情を軽減するための支援が今の日本の学校では少ないと感じます。そのため、カウンセリングシステムを身近な存在にし、生徒がいつでも相談できる環境を整えることが大切だと考えます。

このような学校は、生徒にとってさまざまな学び方や生徒間での友人関係を築く場となり、学校生活を通して得られる経験や人との関わりができる理想的な学校になると考えてます。